

中 国**繊維業況****2010年1-8月の繊維業界の利益**

国家統計局によると、2010年1～8月の繊維業界の規模以上企業の利益総額は、前年同期比52.42%増の1,286.49億元となった。前年同期の伸びに比べ40.14%高い伸びとなったが、2010年1～2月、1～5月に比べるとその伸び率は鈍化した。6～8月の利益の伸び率は鈍化しているが、これは前年同期の水準が1-5月までに比べ高かったこと、原材料価格の高騰、労務費の上昇、人民元の上昇が続いていること、それが輸出価格に影響を与えていることなどが要因と推定される。

2010年1～8月の利益の伸び率の貢献度をセクターごとにみると、綿紡が33.4%と突出している。次いで、アパレルが18.4%、化繊が16.4%となった。綿紡業界の高利益の背景としては、綿糸価格の高騰（2010年8月で26,411元/トと前年同期比41%上昇）、2010年1～8月の綿糸、綿織物の輸出が前年同期比28.8%、40.7%増と好調に推移したことがある。また、これまではアパレル業界が繊維業界の利益を牽引してきたが、2010年には利益の貢献度は大きく下がった。この要因として、2010年1～8月のアパレル・靴・帽子の小売価格は前年同期比1.1%下落している一方で、原料価格は上昇しており、こうした上昇分をアパレルの販売価格に転嫁できなかったこともある。

今後の利益の見通しについては、現在も綿花価格の高騰が続き、既に23,000元/トを突破していること、人民元の上昇スピードが加速し輸出利益に影響を与えていること、8～9月の厳格に実施された省エネ措置からの通常生産への回復の影響などから、さらに伸び率が鈍化するとの見通しもある。

香 港**景 況****香港大手、中国調達についてコメント**

中国における低賃金による製造モデルが終焉を告げつつある中、香港の2大アパレルサプライヤーは来年度も同国での調達量の増加を計画している。また、ファッション小売業者やブランド企業に対し、今後のコスト増について対策を講じておくよう警告もしている。

シャツメーカーのEsquel GroupのJohn Cheh氏は、10月6日に香港で開催された第26回IAF（国際アパレル連盟）世界大会において下記コメントを行った。

中国は来年も引き続き素材供給とコスト高の問題を抱えることにな

るであろう。製造コストは過去 10 年間で 3 倍に上昇している。この要因には労務費の他にも、6 月以降は人民元が対米ドルで 2% 上昇、綿花価格が今年に入ってから 1 ポンド 当り 0.5 ドルから 1 ドルに倍増する、なども含まれている。労務費の上昇は中国に限ったことではなく、バングラデシュ、カンボジア、パキスタン、ベトナムなどの周辺諸国でも見られる。当社の従業員 5.4 万人のうち 3.6 万人が中国で働いていることから、低賃金を求めて中国以外の第 3 国に移転する考えはない。今後は生産性を上げることで賃金の上昇に対応していく。

同社は、先染めの織物を 1 カ月で 1,000 万ヤード、またおよそ 9,000 万枚のシャツを製造している。

また、香港の大手商社の一つである、Li & Fung (利豊) Ltd の Leung Wai Ping 氏は、消費者はすでに低価格商品による恩恵を享受し終えた。との見解を明らかにした。これは同社の調査によると、コスト高や原料不足により、今年度上期だけでも製品価格は 30% も高騰している。同社は今年度上半期に、製品の 51% を中国から調達しており、これからも中国からの調達はインド、タイ、フィリピン、インドネシアとともに続けていく。その一方でトルコ、バングラデシュ、カンボジアからの調達は減少している。これらの国に対してデザイン力、企画力、価格競争力といった自国の強みを発揮することで中国調達を自国にシフトさせることが可能となる。とコメントしている。

台 湾

通 商

TTF、EURATEX と競争力強化の協力で MOU 締結

10 月 13 日、台湾紡拓会 (TTF) と欧州繊維産業連盟 (Euratex) は、両国・地域の繊維企業が中国および世界で競争力強化のための協力を行う旨の覚書 (MOU) を交わした。この MOU は、台湾紡拓会の王文淵会長と Euratex の Peter Pfneisl 会長によってサインされた。この内容としては、相互協力の強化、貿易、投資の拡大、効果的な双方の連絡窓口の設置、貿易救済措置についての早期警報システム構築、知的財産保護への取り組み、迂回等不公正貿易への対応など広範な協力が含まれるという。

台湾の繊維業界は、過去、中国、韓国、ベトナム、バングラデシュ、インド、インドネシアの繊維業界団体と戦略的な協力関係を構築することで MOU を締結してきた。

台湾と EU の繊維品貿易は、2009 年は、台湾から EU への輸出が前年比 18.0% 減の 5.3 億ドル、台湾の EU からの輸入は 28.3% 減の 2.3 億ドルと

大幅に減少したが、2010年1-7月の輸出、輸入はそれぞれ前年同期比26.4%増、15.2%増と回復に転じている。

台湾のEU27カ国との繊維品貿易（100万ドル、%）

	2009年	前年比	2010年1-7月	前年同期比
輸出	527	-18.0	354	26.4
輸入	233	-28.3	153	15.2